

声楽とピアノの夜

テノール **大澤歩士**

ソプラノ **浦野純子**

ピアノ **小林沙智**



特別ゲスト
山田章代

2月11日 夜8時開演！

ピアニスト **小林沙智**

東京生まれ、3歳からピアノ教師の母親の元ピアノを始める。
6歳より松岡三恵氏に師事。10歳にてコンチェルトソリストデビュー。オーケストラ
"ユマニテ"とモーツァルト協奏曲21番を好演。
11歳にてアメリカミシガン州インターラーケンサマースクールに参加。
名門音楽大学カーチス音楽院(ペンシルヴァニア州,USA)の名誉教授であった
Marina Grin 氏に師事。同夏、スクール内で行われたコンチェルトコンクールにて優勝。
1993年、HNKエデュケーショナルのテレビ番組"ショパンを弾く"のモデル奏者に
抜擢され出演。有名ピアニスト シブリアン・カツァリス氏のマスタークラスを受ける。
フランス、パリ郊外の古城ブルトイユ城にて録音。番組は大好評。出演者最年少として話題を得る。
1995年、アメリカミシガン州私立インターラーケン芸術高校ピアノ科に合格。
同校にてJim Giles氏、Paul Orgel氏に師事。なお、
校内のオーケストラとクワイヤーにも参加しアメリカ国内中の演奏ツアーにも参加する。
1998年、インターラーケン芸術高校を卒業、ニューヨークへ移転。
マンハッタン音楽院大学ピアノ科に入学。個人レッスンを
Sara Davis Buechner氏とArcady Aronov氏に師事。室内楽をGlenn Dictrow氏
(ニューヨーク交響楽団コンサートマスター)、
Marc Silverman氏、Gerald Robbins氏に師事。2002年5月に同校を卒業、
ピアノ科学士を得る。
同年6月、アーティストインターナショナル主催ニューヨーク デビューシリーズ
コンクールに優賞、カーネギーホール2002年10月26日デビューリサイタル開催、好評を得る。
その後は個人レッスンをEduardus Halim氏(伝説的ピアニスト
Vladimir Horowitz氏の最後の教え子)に習いニューヨークを中心に
演活動続ける。

ソプラノ **浦野純子**

昭和音楽大学声楽科卒業。同専攻科修了。イタリア、アッシジにて故カンボ
・ガリアーニ氏の薫陶を受ける。
長野県新人演奏会出演。ピアノとソプラノのジョイントリサイタルに出演
(ピアニスト桜井絵美氏と共演)。
オペラ「ヘンゼルとグレーテル」にグレーテル役で出演。
アコースティックグループAERATOROのメン
バーとして、各地で演奏活動を行う傍らソプラノソロリサイタルも勢力的に行う。
また、ルネッサンス音楽を歌う12人の混声合唱団シオン・コンソートにソプラノで所属。
近年、アレクサンダー・テクニークを用いたボイストレーナーとしても各地で活躍している。
うたとピアノの教室Cantabile(カンタービレ)主宰。女声コーラス「桐」指導。
声楽を五十嵐喜芳、小笠原茂子、田口興輔、林ひろみ、佐藤実香、長尾 譲、
中曽根 修の諸氏に師事。

テノール **大澤歩士**

山梨県甲府市出身、北杜市清里在住。
2009年3月、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。
卒業後、山梨へ帰郷。
ブライダル聖歌隊での演奏の他、
ホテルでのロビーコンサートや地域交流事業での演奏、
自主企画公演の演奏会などを行い、活動している。
これまでに声楽を竹川理恵、金森静子、川上洋司に師事。
山梨県北杜市立高根清里小学校音楽非常勤講師。